

土木工学・建築学委員会都市・地域デザインの多様なアプローチ分科会
第25期・第3回 議事録

日時 2021年5月31日（月）15:00～17:00

会場 遠隔会議

出席者

赤松 佳珠子・伊藤 香織・斎尾 直子・坂井 文・佐々木 葉・田井 明・竹内 徹・
船水 尚行・古谷 誠章・増田 聡・南 一誠・三輪 律江・村上 暁信・山田 あすか・
山本 佳世子（18名中15名出席）

議題および決定事項

1) 委員からの話題提供

竹内委員、船水委員、村上委員の3名が以下の題目で話題提供を行った。

- ・竹内委員「建築における構造デザイン」

東京工業大学キャンパス内の建物などを事例とした構造デザイン、国内外の著名な構造家のアーカイブについて紹介された。各委員からは東京工業大学キャンパス内の建物、キャンパス計画などについての質問やコメントがあげられた。

- ・船水委員「サニテーションは『Value Chainのデザイン』」

アフリカサヘル地域と北海道の石狩川流域圏における持続可能な水・衛生システム開発について紹介され、サニテーション価値連鎖として地域のヒトによりそうサニテーションのデザインが提案された。各委員からは下水道を中心としたインフラ、価値連鎖のデザインについての質問やコメントがあげられた。

- ・村上委員「効用に基づく空間・地域づくり」

都市内での効用に基づいた誘導、東日本大震災の被災地における記憶のデジタル・アーカイブを通じたコミュニティ意識の継承について紹介された。各委員からは、空間・地域づくりにおける効用、SNSの利活用について質問があげられた。

2) まとめ方について

8月初旬までに2回分科会を開催し、各委員の話題提供を行うこととした。